

成人のための個別検診・相談（検診対象年齢は、平成30年3月31日現在の年齢。70歳以上の人は無料／申込制）

検診・行事名	日程	対象	方法 / 内容
乳がん検診(個別)	県内指定医療機関で平成30年2月28日(水)まで 注 受診票は保健センターで発行しています。	40歳以上の女性 (2年に1回の受診)	内 マンモグラフィ検査 費 2,800円 申場 県内指定医療機関
子宮がん検診(個別)		20歳以上の女性 (2年に1回の受診)	内 子宮頸部(費 2,000円) 注 医師が必要と認めた場合、子宮頸部と体部がん検診(費 3,500円) 申場 県内指定医療機関
胃がん検診(個別) (胃内視鏡検診)		50歳以上 (2年に1回の受診)	内 胃内視鏡(胃カメラ)による検診 費 3,000円 申場 県内指定医療機関 注 受診できる人には一定の要件があります。詳細については、保健センターまでお問い合わせください。
健康なんでも相談 (時間予約制)		要相談	成人

乳がん・子宮がん検診「無料クーポン券」のご利用はお早めに

下記対象者には、無料で検診を受けられる「無料クーポン券」を6月初旬に送付しています。クーポン券の有効期限は平成30年2月末までで、指定医療機関（クーポン券の裏面に医療機関名を記載しています）で受診することができます。年末を過ぎますと医療機関が大変混雑し、期間内に予約が取れない場合がありますので、お早めに受診してください。

- 【無料クーポン券対象者】**
- 子宮がん検診 平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれ
 - 乳がん検診 昭和51年4月2日～昭和52年4月1日生まれ

※転入などで無料クーポン券が送付されていない人は、保健センターまで申し出てください。

※無料クーポン券対象者以外の方は、2年に1回、町の発行する受診票を利用すれば、一般的な検査料金よりも安く受けられます。（詳細は上記表参照）保健センターで受診票を発行していますので、希望される人は保健センターへ問い合わせのうえ、お越しください。

高齢者のための予防接種

予防接種名	日程	対象	方法 / 内容
高齢者インフルエンザ 予防接種	医療機関で12月末日まで	接種当日に ① 65歳以上の人 ② 60～64歳で、内部障害などのため医師が予防接種を必要と認めた人	費 1,500円
高齢者肺炎球菌 予防接種	医療機関で平成30年3月31日(出)まで	① 平成29年4月2日～平成30年4月1日までの間に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人 ② 接種当日において60～64歳で、内部障害などのため医師が予防接種を必要と認めた人 ※ ①、②とも過去に1度でも接種したことがある人は対象外です。	費 3,000円 注 対象年齢の人には4月に接種券(ハガキ)を個別通知しました。転入などで接種券をお持ちでない人は、保健センターまでご連絡ください。

※町内委託医療機関へは、直接お申し込みください。町外医療機関での接種を希望する人は、事前に保健センターで手続き（自己負担金、認印、接種券（肺炎球菌のみ））が必要です。生活保護受給者は健康福祉課社会福祉係（☎ 34-2098）へ事前に申し出て、自己負担金免除の手続きをしてください。

年末年始の業務案内（必ず保険証、各種医療費受給資格証、現金をお持ちください。重症や救急の場合は119番へ）

診療所名	場所	診療日	診療時間	診療科目	問い合わせ
磯城休日応急診療所	宮古404の7 (保健センターに併設)	12月29日(金)～平成30年1月3日(水)	午前10時～正午 午後0時40分～4時	内科 小児科	☎ 33-8000
橿原市休日夜間 応急診療所	橿原市畷傍町9の1 (橿原市保健センター内)	毎日	午後11時30分～ 翌午前5時30分	小児科	☎ 22-9683

問 保健センター ☎ 33-8000
FAX 33-8010 / 宮古 404 の 7
8 : 30 ~ 17 : 15
 (土・日曜日、祝日を除く)
 自動車でお越しの際は、保健センター専用駐車場をご利用ください。



磯城休日応急診療所（日曜日、祝日／午前10時～正午、午後0時40分～4時／☎ 33-8000）を受診の際、乳児などの受診に関しては、専門医の診療が必要な場合がありますので、事前に電話でお問い合わせください。

健康カレンダー 12月

受=受付 内=内容 定=定員 費=費用 申=申込 場=場所 注=注意

予防接種（各種予防接種の内容に関する相談は、保健センターへお問い合わせください）

※ 転入などで予診票を持っていない人は、保健センターへ申し出てください。

個別接種（町内委託医療機関で申込・実施） 複数回接種のワクチンには、それぞれ定められた接種間隔があります。詳しい内容については、町ホームページをご覧ください。

予防接種名	対象・接種回数
ヒブ	生後2ヵ月～5歳未満（標準接種スケジュール／4回接種）生後2～7ヵ月未満で開始
小児用肺炎球菌	生後2ヵ月～5歳未満（標準接種スケジュール／4回接種）生後2～7ヵ月未満で開始
⑥生後2ヵ月児にヒブ・小児用肺炎球菌などの予診票一式を送付します。生後7ヵ月以降に接種を開始する人やスケジュールから外れた人は、接種回数が変わりますので、保健センターへお問い合わせください。	
B型肝炎	生後2～12ヵ月未満（3回接種）
水痘（水ぼうそう）	1～3歳未満（2回接種）
二種混合2期（ジフテリア・破傷風）	小学6年生（1回接種）⑥対象者には4月に予診票を個別通知しました。中学1年生（13歳未満）で昨年度未接種の人は保健センターへお問い合わせください。
四種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ）	生後3ヵ月～7歳6ヵ月未満（4回接種）
ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん）	中学1年生～高校1年生相当の年齢の女子（3回接種）⑦現在、積極的に接種を勧めていません。なお、接種を希望する人は保健センターまでお問い合わせください。

予防接種名	対象・接種回数
日本脳炎（1期）	3歳～7歳6ヵ月未満（標準接種スケジュール／3回接種）⑧3歳の誕生月の末日までに予診票を送付します。
日本脳炎（2期）	9～13歳未満で1期接種（3回）を完了した人（標準接種スケジュール／1回接種）⑧9歳の誕生月の末日までに予診票を送付します。
< 特例対象者 >	
●平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれの人で、1期の接種（3回）に不足回数がある場合は9～13歳未満の間に不足分を接種することができます。予診票が変更になりますので、保健センターまでお問い合わせください。	
●平成19年4月1日生まれ以前の人で、1期の接種（3回）と2期の接種（1回）の合計4回の接種に不足回数がある場合は、20歳未満まで不足分を接種することができます。接種を希望する人は、母子健康手帳を持って保健センターへお越しください。	
BCG（結核）	生後5ヵ月～1歳未満（1回接種） ⑨なるべく8ヵ月までに接種しましょう。
麻しん風しん混合ワクチン（MR）	1期：1～2歳未満（1回接種） 2期：小学校就学前の年長児（平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれ／1回接種）

乳幼児のための健康診査・相談（保健センターで実施）

持ち物：母子健康手帳、問診票（3歳6ヵ月児健康診査のみ検尿が必要です）

行事名	日程	対象
乳児健康診査（4～5ヵ月児）	① 12 / 8(金) ② 1 / 12(金) 受 13:00～13:30	①平成29年7月生まれ ②平成29年8月生まれ
乳児健康相談（10～11ヵ月児）	① 12 / 8(金) ② 1 / 12(金) 受 9:00～9:30	①平成29年1月生まれ ②平成29年2月生まれ
1歳6ヵ月児健康診査	12 / 19(火) 受 13:00～13:30	平成28年4月20日～5月31日生まれ
3歳6ヵ月児健康診査	12 / 13(水) 受 13:00～13:30	平成26年4月生まれ

母と子の教室・相談（保健センターで実施／回・申込：子育て世代包括支援センター ☎ 33-9035）

行事名	日程	場所	対象	内容
赤ちゃん体操教室	12 / 15(金) 受 9:15～9:30	保健センター	ハイハイができるまでの乳児と保護者	⑩赤ちゃん向けの遊びを中心とした体操の紹介など ⑪30人 ⑫兄弟保育が必要な人は申込時にお伝えください。
発達相談（時間予約制）	随時		発育・発達やことばの遅れなどが心配な人	発達相談員による個別相談
すこやか子ども相談（時間予約制）	12 / 20(水) 午前中		乳児から就学までの児童と保護者	保健師・栄養士などが子どもの発育、保育などについて相談を受けます

不妊治療費用の助成を行っています

不妊治療のうち、特定不妊治療、一般不妊治療にかかった治療費の一部の助成を行っています。対象者や申請書類など詳しくは、町ホームページで確認またはこども未来課（☎ 33-9035）までお問い合わせください。